

抗高脂血症剤の分析 Statins

高脂血症の治療には、スタチン系(HMG-CoA 還元酵素阻害薬)の抗高脂血症剤が汎用されており、肝臓に血液中の LDL(悪玉)コレステロールを取り込ませて、血液中の LDL コレステロールを下げます。

本分析では、その中のシムバスタチン、ロバスタチン、メバスタチン、プラバスタチン、フルバスタチンの 5 種類について一斉分析を行いました。L-column2 ODS を用いることにより、どのピークもシャープに得ることができました。

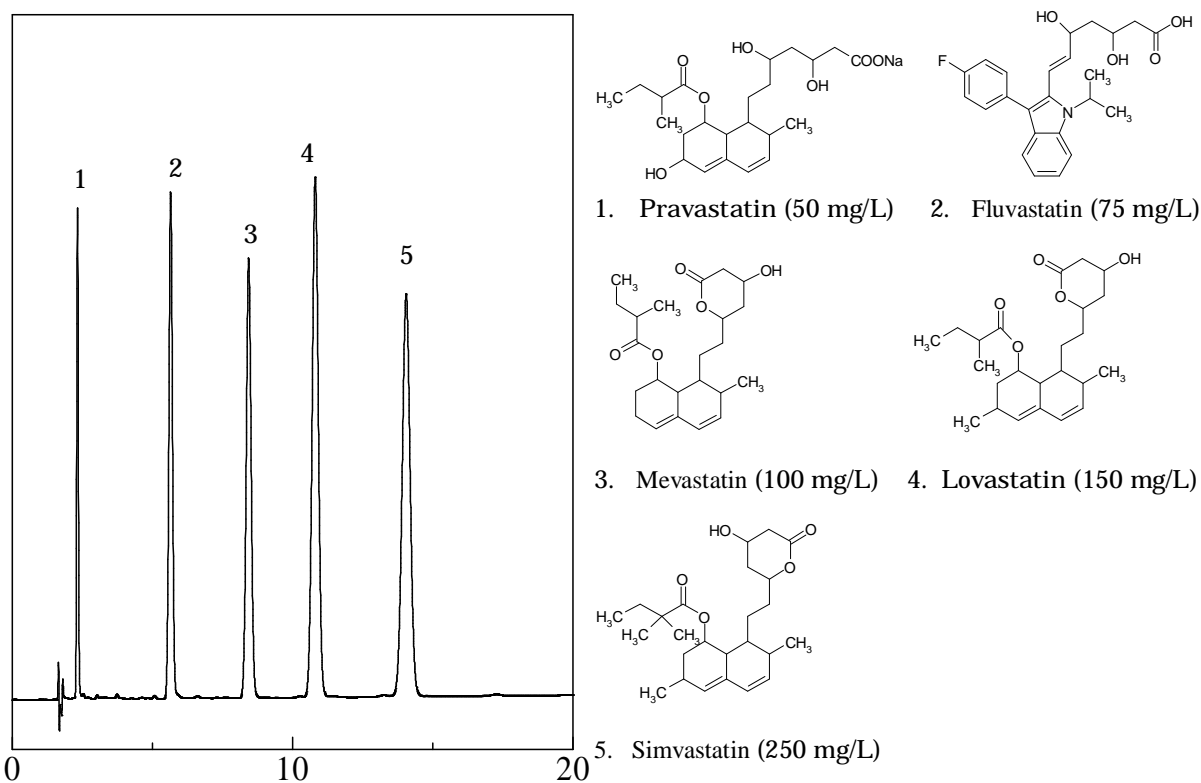


Fig. Chromatogram of Statins

【Analytical conditions】

Column	: L-column2 ODS (5 μm, 12 nm) 4.6 × 150 mm
Mobile phase	: CH ₃ OH/20 mM H ₃ PO ₄ (25/75)
Flow rate	: 1.0 mL/min
Temperature	: 40
Detection	: UV 240 nm
Injection volume	: 2 μL in CH ₃ CN / CH ₃ OH(50/50)